

町会報

えひめ

2019

7

Vol.124

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



上島町「ゆめしま海道とサイクリング」

25の離島で構成されている上島町には、7つの有人島があり、その島々を橋で渡っていく「ゆめしま海道」がサイクリングに好適であることから、近年、サイクリストから注目を集めています。クルージングと2つの海道が楽しめるだけでなく、良好な交通アクセスや、島内に信号が1つもなく、交通量の少ない環境等が評価されています。多くのサイクリストが町を訪れ、橋や島内の海岸線を疾走する姿は、新たな点景となり、島内景観の一部を形成するに至っています。

ゆめしま海道は現在、弓削島・佐島・生名島が、弓削大橋、生名橋でそれぞれ結ばれており、2022年3月には、生名島と岩城島を結ぶ「岩城橋」が完成予定です。本年も「しまなみ・ゆめしまサイクリングフェス2019」等の自転車関連イベントが開催される予定となっており、岩城橋開通に向けて、今後ますます、ゆめしま海道が注目を集めることとなりそうです。



Contents

全国町村会理事会	2
全国町村議会議長会臨時総会等	2
愛媛県町村議会議長会創立70周年記念議員研修大会	3
令和元年度副町長会	4
令和元年度総務課長会	4
四国四県町村監査委員協議会研修会	5

愛媛県町村議会議長会第1回全員協議会	5
令和元年度町村議会広報クリニック	6
令和元年度町村議会事務局職員研修会	6
中国・四国地区退職手当組合事務連絡会議	7
お知らせ[愛媛県自治会館仮事務所への移転について]	7
一筆/7月の行事/編集後記	8

全国町村会理事会



荒木会長は就任あいさつで、近年相次ぐ自然災害について、「被災地の復興は未だ道半ばであり、復興事業が円滑かつ確実に遂行できるよう、国に力強い支援を求めていく」と述べたほか、少子高齢化、人口減少の克服と地域経済の活性化という町村の重要課題を挙げ、「全国926町村が一丸となり、国と共に地方創生の推進に取り組んでいかなければならない。町村運営において重要である財政基盤の安定化に向け、地方交付税を含む一般財源総額の確保について

役員名簿

[illegible]

も、精一杯の努力をするとともに国へ要請していく」と決意を表明した。

また、7月25日に同会館で開催した理事会において、副会長及び監事の選任が行われ、稲本本県会長が副会長に選任された。

任期は令和元年7月31日から2年間。

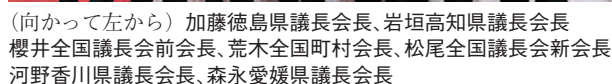
新役員名簿は左記のとおり。

全国町村議会議長会臨時総会

(水)全国町村議員会館で臨時総会を開催し、任期満了に伴う役員選挙を行った結果、左記のとおり役員を選出した。

また、臨時総会終了後、「全国町村議会議長会創立70周年記念祝賀会」がルポール麹町で開催され、本会から森永会長（内子町議長）と事務局長が出席した。

会長	松尾文則	(佐賀県有田町議会議長)
副会長	市原重光	(千葉県睦沢町議会議長)
副会長	南雲正	(新潟県湯沢町議会議長)
理事	渡部孝樹	(北海道厚真町議会議長)
理事	渡邊一夫	(福島県川内村議会議長)
理事	亀澤進	(静岡県森町議会議長)
理事	新澤良文	(奈良県高取町議会議長)
理事	山中康樹	(鳥根県邑南町議会議長)
理事	加藤秀數	(徳島県佐那河内村議会議長)
監事	石藤秀雄	(青森県大間町議会議長)
監事	倉知敏美	(愛知県大岡町議会議長)
監事	徳光義昭	(広島県世羅町議会議長)





今年は、本会創立70周年に当たることから、これを記念する議員研修大会が、7月25日(木)午後1時30分から『メルパルク松山』で、町議会議員ら約130人余が出席の下、盛大に開催された。

はじめに、創立70周年記念式典が行われ、赤松副会長（松野町議長）の開会の言葉に続いて森永会長（内子町議長）があいさつを述べた。

次いで、60周年以降の歴代会長に

創立70周年記念議員研修大会を開催 歴代会長に感謝状を贈呈

県町村議会議長会



野村修也講師

対して感謝状が贈られ、受賞者10名を代表して第53代会長の程内覺氏が受領した。

次に、来賓の知事（神野副知事代理出席）、西田県議会議長及び県町村会長（岡本副会長（松前町長）代理出席）から、懇篤な祝辞があった。

その後、受賞者を代表して程内覺氏から謝辞があつて式典を終了。

次いで研修会に入り、中央大学法科大学院教授で弁護士野村修也氏から「地方創生 成功の鍵」と題する講演を聴講。

最後に、竹内監事（伊方町議長）の閉会あいさつで終了した。

〈感謝状贈呈者〉

（敬称略）

第44代会長 西村 良彰（砥部町）
第45代会長 吉村 直城（愛南町）
第46代会長 早瀬 武臣（松前町）
第47代会長 玉井 春鬼
（久万高原町）

第48代会長 林 博（内子町）
第49代会長 関本 良夫（松野町）
第50代会長 三好 勝利（松前町）
第51代会長 原 博彦（上島町）
第52代会長 岡井馨一郎（松前町）
第53代会長 程内 覺（鬼北町）



岡本愛媛県町村会副会長



西田愛媛県議会議長



神野愛媛県副知事



第53代会長 程内 覺氏



歴代会長の皆様

令和元年度副町長会を開催

7月12日 愛媛県町村会

令和元年度副町長会が、7月12日午後2時30分から「NOSA I えひめ」で開催された。出席者は、稲本愛媛県町村会長（内子町長）及び県下9町の副町長。

会議はまず、小野植代表幹事（内子町副町長）及び稲本会長のあいさつがあった後に、協議に入り、次のとおり議事が進められた。

- (1) 県市町振興課の三木課長から
 - ・職場における旧姓使用について
 - ・マイナンバーカードの自治体職員への取得について
 - ・公営企業の法適用化について
 - ・緊急自然災害防止対策事業債について
- (2) 各町からの提出問題について
 - ① 条件附採用職員の免職処分について（上島町提出）
 - ② 生活保護受給者の本人確認について（松前町提出）
 - ③ 高齢者等、避難に時間を要する人に対するメール配信について（砥部町提出）
 - ④ 公共事業実施における「プロポーザル」方式の実施事例について（伊方町提出）
 - ⑤ 地方公共団体における内部統制制度の導入について（愛南町提出）
 - ⑥ 子育て支援のワンストップ化



- (3) 全国町村会災害対策費用保険制度について
 - ① 愛媛県町村会
 - ② 愛媛県市町総合事務組合
 - ③ （公財）愛媛県市町振興協会
- (4) 愛媛県町村会等について
 - ① 愛媛県町村会
 - ② 愛媛県市町総合事務組合
 - ③ （公財）愛媛県市町振興協会

- (5) その他
 - ・愛媛県自治会館について
それぞれ事務局から説明があり、一同了承した。
 - (6) 次期開催について
なお、会議終了後、意見交換会を実施した。

令和元年度総務課長会議を開催

7月26日 愛媛県町村会

令和元年度総務課長会議が、7月26日午後2時30分から「NOSA I えひめ」で開催された。出席者は、県下9町の総務課長。

会議はまず、本会渡部局長のあいさつの後、協議に入り、次のとおり議事が進められた。

- (1) 各町からの提出問題について
 - ① 「会計年度任用職員制度」施行準備の進捗状況について（久万高原町提出）
 - ② 職員の勤務時間における喫煙について（松前町提出）
 - ③ 働き方改革―超過勤務の縮減について―（内子町提出）
 - ④ 事務処理ミスに対する対応マニュアル、防止対応方針について（内子町提出）
- (2) 全国町村会災害対策費用保険制度について
 - ① 愛媛県町村会
 - ② 愛媛県市町総合事務組合



- (3) （公財）愛媛県市町振興協会
 - ④ その他
 - ・愛媛県自治会館について
それぞれ事務局から説明があり、一同了承した。
 - なお、会議終了後、意見交換会を実施した。



四国四県町村監査委員協議会 研修会を開催

四国四県町村監査委員協議会研修会が、7月4日(木)午後2時から高知市の『ザ クラウンパレス新阪急高知』で、四国四県町村監査委員ら167名(本県25人)が出席の下、盛大に開催された。



影浦浩二講師

研修会は、はじめに地元高知県町村等監査委員協議会の濱中会長が開会の挨拶を述べたのち、ただちに研修に入り、愛媛県砥部町代表監査委員の影浦浩二氏を講師に、「監査委員 監査基準の理解と読み方―改正法に基づく策定等の指針―」と題して、約3時間の講演を聴講した。

最後に、次期開催県である徳島県町村監査委員協議会の高木会長の閉会挨拶があり、午後5時20分研修会を終えた。

なお、研修会終了後には、同所で開催された四国四県の監査委員相互の交流を深めるための交流会が開催された。

第1回全員協議会を開催

優良議会に 鬼北町議会を推薦

県町村議会議長会

愛媛県町村議会議長会は、7月31日「NOSA I えひめ」で「令和元年度第1回全員協議会」を開催した。会議には、県内9町議会議長が出席し、次のとおり進められた。

- 1 開 会
- 2 あいさつ 森永会長
- 3 会議録署名人の指名
森永会長が議長となつて次のとおり指名した。

池本上島町議長
内倉愛南町議長

4 報 告

- (1) 行事関係について
 - (2) 請願・意見書等に関する定例報告について
- 以上の2点について事務局から一括説明があり、一同了承した。

5 協 議

- (1) 全国町村議会議長会町村議会表彰について
- (2) 事務局から説明があり、協議の結果、本年度は鬼北町議会を推薦することに決定した。
- (3) 四国地区町村議会議長会研修会について
- (4) 四国四県町村長・議長大会について
- (5) 事務局から、それぞれの実施要領について説明があり、一同了承した。

- (6) 創立70周年記念町村議会議長全国大会について
- (7) 事務局から実施要領について説明があり、一同了承した。
- (8) その他

- (9) 次回全員協議会について
- (10) 事務局から説明があり、協議の結果、第2回全員協議会を上島町で開催することに決定。細部については正副会長に一任された。

6 閉 会



令和元年度町村議会広報クリニック開催要領

- 1 目 的
議会活動に対する住民の関心と理解を深めることが求められている状況に鑑み、町村議会広報実務担当者を対象にした研修及び意見交換の場を設け、議会広報の発展に資することを目的とする。
- 2 受講対象者
東海、近畿、中国、四国、九州地区の町村議会広報担当者（議員又は事務局職員）で各府県町村議会議長会が推薦する者。
- 3 日 時
令和元年 7月10日（水） 午後 1 時30分から午後 5 時まで
（※午後零時30分から受付）
- 4 場 所
全国町村議員会館 2 階会議室、1 階第 4 会議室
東京都千代田区一番町25番地（tel：03-3264-8185）
- 5 研修内容
議会広報クリニック

令和元年度町村議会広報クリニック日程

- 令和元年 7月10日（水） 東海、近畿、中国、四国、九州
- 12:30～13:30 受 付
- 13:30～17:00 「議会広報クリニック」
- 第 1 分科会 全国町村議員会館 2 階会議室
グラフィックデザイナー 長岡 光弘 氏
- 第 2 分科会 全国町村議員会館 1 階第 4 会議室
自治体広報広聴研究所代表 金井 茂樹 氏
- 第 3 分科会 T K P 麹町駅前会議室 ホール 8 A
議会広報サポーター 芳野 政明 氏

全国町村議会議長会主催による、「令和元年度町村議会広報クリニック」が 7 月 9 日から 11 日にわたり、全国町村議員会館及び T K P 麹町駅前会議室において開催された。

このクリニックは、受講希望者が多いことから、全国を 3 ブロックに分けて開催されたもので、3 日間で 1 3 1 町村議会・約 6 6 0 人が参加。本県からは、砥部町の編集委員等 5 人が出席した。

令和元年度町村議会議会広報
クリニックが開かれる

砥部町から 5 人が出席



令和元年度町村議会事務局職員研修会日程

日時：令和元年 7 月 30 日（火） 13 時～17 時
会場：シェーンバッハ・サボー 1 階 淀・信濃

研修時間	研修テーマ・講師
12:00～13:00	受 付
13:00～14:00	「議会・議員を支える法制知識」 議会事務局実務研究会 議会アドバイザー 吉 田 利 宏 氏
14:10～14:20	休 憩
14:20～15:30	「議会の役割と運営」 全国町村議会議長会 議事調査
15:30～15:40	休 憩
15:40～16:50	「会議録はどうつくるか ～一筋縄ではいかない発言の文章化～」 公益社団法人日本速記協会 理 事 山 崎 恵 喜 氏

全国町村議会議長会主催による、「令和元年度町村議会事務局職員研修会」が 7 月 30 日、東京・シェーンバッハ・サボーで開催され、全国から約 2 5 0 人、うち本県からは松前町、砥部町、内子町、愛南町の 4 人の町村議会事務局職員が参加し、熱心に受講した。

令和元年度町村議会
事務局職員研修会

中国四国地区退職手当組合事務連絡会議を開催

愛媛県市町総合事務組合

愛媛県市町総合事務組合は、7月18日(木)東京第一ホテル松山において、「中国四国地区退職手当組合事務連絡会議」を開催した。

会議には、全国市町村職員退職手当組合連合会から伊藤副部長及び隈部主事、中国四国各県から事務担当者等20人が参集した。

会議では、各県提出議題「毎月勤労統計調査による失業者の退職手当追加給付について」等5議題について意見交換を行った。次期開催県に



は広島県を決定した。

意見交換を行った議題は次のとおり。

○議題

〔各組合提出議題〕

- 1 毎月勤労統計調査による失業者の退職手当追加給付について
- 2 失業者の退職手当について
- 3 会計年度任用職員制度について
- 4 死亡退職における受給権者への支給について
- 5 退職手当等の振込みについて

仮事務所移転のご案内

愛媛県町村会

愛媛県町村議会議長会

愛媛県市町総合事務組合

公益財団法人愛媛県市町振興協会

このたび愛媛県自治会館を建て替えることになりました。

については、建て替え工事に伴い、11月5日から約2年間、下記の仮事務所に移転いたしますのでお知らせします。

新会館ができるまで、なにかとご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

〒790-0067

松山市大手町一丁目7番地3

松山大手ビル3階

※電話番号・FAXに変更はありません。



愛媛県自治会館新会館完成予想図

愛媛県町村会等 仮事務所 移転先位置図





謙虚と「おじぎ」

この世の生物は、地球と称する球体の各部分でいろんな環境に接し、また育まれ生きていく。特に人間にとって切り離すことの出来ない日々の生活環境は、共存と云うよりも平常で有りた。

今、その自然体系の環境が、徐々に変わりつつある。赤道から南・北への緯度数が、教科書どおり説明しにくい状態になるかも知れない。偏西風も従来のような場所・動きから大きく外れ、ために大気も不安定である。その行き着く先は異常気候の為すがままである。

北極圏で30℃を超し、欧州の熱波は、パリの45・9℃(6月末)、ドイツ、イタリアも40℃超、日本列島も沖縄県より北海道の方が気温が高くなる。これが此処のところ度々である。

台風(地域によって言い方が異なる)は各地で巨大化の方向へ、豪雨、竜巻など自然環境は半端ではない時代。地中も大気に負けじかと計り知れない動きをしつつある。

前月でも触れたが、各国のリーダーは、小なる国益、自分自身に目を奪われることなく、一丸となって現科学の力・頭脳をフル回転して、地球環境好転に総力を挙げて取り組むべきであり願いたい。肝心なものを忘却し、ただの愚かな人間集団の未

来は、泥舟に等しい結果を迎える…。

さて、このような環境が、世間の空気に伝染したのであろうか、尊い生命に関わる殺傷事件、詐欺事件その他不可思議な事件の多発、若年層の自殺、気を引き締めれば阻止できる交通事故は、日々目に余る。さらに国外では、真実は一つのはずが身勝手な言動・動き扇動によって、人間本来の信頼を失いつつある。これら社会現象は残念としか言いようがない。一個人の性では済まされまい。

今や日本のアニメは、日本文化の新分野として世界にその名を馳せているが、先ごろ京都のアニメスタジオが襲われ、有能な若いアニメーターが多く逝去(合掌)、多数の負傷者が出た。平和で夢を提供するアニメ社会も現実では、冷たい社会に引き込まれてしまった。

このような時、ウインブルドンジュニア男子シングルス優勝!の望月慎太郎さん14歳のニュースは、素晴らしい。しかも試合直後の謙虚な挨拶、会場で観衆各方向への日本人独特の「おじぎ」する姿、この素朴な姿こそ失っていない真の日本人を自然体で示したものである。会場、全世界に放映された和やかなすがすがしい空気、空間を今のグローバル社会は失いつつある…。

(ト)「青年よ、青年よ、常に正義とともにあれ。若し正義の観念が汝のうちで薄れるような事があれば、汝はあらゆる危険に陥るだろう」

(ゾラ フランスの作家)

7月の会と催し

- ▽2日 全国町村会理事会・都道府県町村会会長、北方領土返還要求愛媛県民会議令和元年度定期総会、「地方議会運営の実務」検討委員会
- ▽3日 全国山村振興連盟理事会、都道府県市町村振興協会事務局長会議、全国町村議会議長会連絡調整会議、全国町村監査委員協議会幹事会
- ▽4日 令和元年度四国四県町村監査委員協議会研修会
- ▽10日 令和元年度町村議会広報クリニク
- ▽11日 令和元年度第30回愛媛県青年海外協力隊を育てる会通常総会
- ▽12日 令和元年度副町長会
- ▽16日 四国地区町村議会議長会会長・事務局会長、西日本地区各県町村議会議長会協議会
- ▽17日 全国町村議会議長会臨時総会等一連会議及び創立70周年記念祝賀会、(一財)全国町村議員会館臨時評議員会、令和元年度町議会議事務局職員研修会
- ▽18日 全国町村議会議長会都道府県会会長、松山―台北線就航記念祝賀会、中国・四国地区退職手当組合事務連絡会議
- ▽19日 台湾交通部林佳龍部長主催「感謝の夕べ」
- ▽24日 令和元年度労働衛生業務担当者研修会、令和元年度愛媛県特別セミナー
- ▽25日 (一財)全国自治協会評議員会、全国町村会理事會・都道府県町村会会長・全国生協総代会、愛

媛県町村議会議長会創立70周年記念議員研修大会

▽26日 愛媛県市町村総合事務組合平成30年度会計監査、四国開発幹線自動車道建設期成同盟会平成30年度決算監査、令和元年度総務課長会議

▽27日 愛媛県自転車新文化推進協会「サイクリングinしまなみエリア(大三島)」

▽28日 第25回全国「かまぼこ板の絵」展覧会表彰式

▽29日 内外情勢調査会松山支部懇談会、第1回愛媛県再犯防止推進会議

▽30日 令和元年度町村議会議事務局職員研修会

▽31日 議長会第1回全員協議会

編集後記

令和元年7月18日(木曜日)に台湾の大手航空会社のエバー航空の松山―台北線が新規就航しました。週に2往復(木曜日・日曜日)、日本との時差も1時間程度です。



皆さん、エバー航空松山―台北線を利用して台湾へ出かけてみませんか。

私も台湾の歴史、文化、食を堪能しに行きたいと思っています。